



STOP! 医療・介護崩壊、 増やせ社会保障費10・19中央集会

中央集會に10名の参加

10月19日、医労連や福保労など12団体でつくる実行委員会主催で、安心できる医療や介護の実現をめざす「STOP!医療・介護崩壊 増やせ社会保障費10・19中央集会」が東京日比谷で開かれ、東海地本からも10人の仲間に参加してきました。



横断幕を掲げ、Let's アピール!!

私たちは、一昨年秋から全国の福保労の仲間と運動を積み上げ、昨年夏に「新」指針、そして今年5月には「福祉人材確保法」を制定させてきました。この秋は、いよいよその運動の集大成となります。実効性ある人

材確保対策を実現させるために



より大きくすることが重要です。

意義を感じて

主体的にやる運動に

その運動の1つの山場である「10・19中央集会」に、このたび10人の仲間に参加できたことは、必ず今後の運動に大きな力となると実感しました。全国集会初参加の若者から「いろいろな立場からの発言を聞いて、様々な実態を知ることができた」「みんなで力を合わせて現場の声を少しでも挙げていくことが第1歩であると感じた」「今まで保育以外の福祉情勢はピンとこなかったけど、今日は考えさせられることばかりだった」等々

の感想が寄せられ、「提起されるからやる運動」が「意義を感じて主体的にやる運動」に変化していく頼もしさを感じました。

署名を頑張ろう!!

私たちが今取り組んでいる「処遇改善署名」や「12000円署名」などをは、すべてこの社会保障充実、実効性ある福祉人材確保対策につながっています。自分の集めたひとり一人の署名の積み重ねが社会保障を守ることに確信を持って、職場内の全ての職員や地域に広げて取り組みましょう! 積極的に未組織訪問に取り組み、福保労を大きく宣伝していきましょう!

思いを込めて!!



風の音

今年初の幼児になつて、乳児とは違つて身体の使い方にヘトヘトの毎日。家に帰つては、すぐに布団の中。こんな生活にタメたなぁと思いつつ、グーグー眠るのです。

そんな毎日ですが、時にはこんなことして、パワーを補っています。その1つが、エメンバズ。メンバズといつても、ただの飲み会ですけどね笑。月に1回くらいみんなと時間を合わせて飲みます。食べます。いやいや、一番はぐちつてます!一ヶ月の自分達のがんばりへのご褒美&次へのパワー補給。そして、心にたまっているモヤモヤなものを吐き出すのです!時には、愚痴も語らないと心がべつちやんこになっちゃうしね。

おいしいものを食べて、愚痴も言つて、心もスッキリ。そしてなによりも、大切なメンバズとのひとときが、心を穏やかにしてくれるのかも。

他には、やっぱり旅行でしょう! ちよつと現実世界から抜け出して、遠出をしたいものです。寒くなってきた今日この頃は、やっぱり温泉かな。去年は伊勢のほうに足をのばしてきました。温泉の名所じゃないけれど、海の側だけあって海の幸がおいしい、おいしい! はじめてさざえの刺身を食べて感動したものです。その旅館は、その時は、雑誌にも載らないところだったのですが、今や海の幸がおいしくて、お値段も安い!と雑誌に紹介されていました。自分の知っているところが、みんなに知れたらいいな、うれしいよな、なんだか淋しいよな...そんな気分です。

と、まあ忙しいなあ、疲れたなあ)と感じつつもプライベートをそれなりに満喫しているのです。それができるのも、一緒に愚痴をこぼしあえる友達がいるからですね。ありがとう。(久)

“主人公”は私たち!



誘われるまま組合に入って、分会には参加しているけれど、難しい言葉が多くて話の内容がわからない。今、職場に病休者がいて、みんなが元気に働くにはどうしたらいいの? 働いていく中で悩む事はたくさんあります。それを出し合い「じゃあ、どうしたらいいんだろう?！」とひとり一人が主人公になって、内容を深めていきたいと思えます。

08連続「労働組合講座」



講師の話に「よく分かる!!」との声

08連続「労働組合講座」第一回の参加者は25人、講師は福保労働組合の書記長の藤原佳子さんでした。

組合員はみんな主人公から

第1回目は、「クミアイって何?」というテーマで藤原さんを中心に参加者も交えた話し合いを楽しみました。普段分会等で耳にはしているけどつい聞き流しちゃっけていて今更聞いていいのかな? という用語の解説や組織のつながり等をわかりやすい図説を見ながら学ぶことができました。分会の中でも積極的にわからないことは聞いていけばいいんだよね、ということを見んなで確認しました。また毎月払っている組合費の流れもわかり、自分のお金も何かの役に立って

いるんだなあ、と納得できました。組合って色んな会議があつて大変だけど、組合員を通じて色々な職場の人と交流しながらホッとできたり、自分の思いを話すことでスッキリできたり、なくてはならない場所なんだなあと思ふ。みんなで組合があるってステキだね、ということを確認しました。

1回目でしたが多くの人の参加で大成功となりました。ありがとうございました。ありがとうございました。

犬山さくら分会 飯田・加納

感想から

用語解説よく分かった

比較的組合員歴が短い組合員の参加が多く、用語解説については、「これで分会に参加しても話についていきそうです」という声がありました。

クミアイがあるかないかは...

以下感想文の声を紹介します。「前までの所では組合がなかったのだからやっぱり違いを感じます。自分だけのことではなく、職場全体のこと、同じ職種のことを考えていくことがとても大きいと思います。でも職場の分会では互いのことを思い合ったり、プライベートのことを話し合えたりして大切な場だな」と思

ました。」

「組合があるのは当たり前と思つていて、とても大切な物だと改めて感じました。自分の思いが出せること、一言でも聞いてもらえるところがうらやましいと思います。なかなかゆっくり話せる時間もないので、分会で聞いてもらえる時間、私は好きです。言いづらいくとも若者グループ(ぐりりわかで!)で話せるのも幸せな環境です。」

盛り上がったグループ討議!!

「ぐりりわかで」保育園のぐりりわかの立ち上げの話聞いて、すごい

意見交流盛んなグループ討議



など思いました。グチをグチでおわらせない、そんなこともできるんだと思いました。」

健康サポート 一口情報

内容目次

福祉・保育現場にローアンの風を	1
〈寄稿〉福祉労働者の健康問題と労働組合への期待 重田博正	2
第1章 予病と早期発見	4
・ストレスチェック表、ストレッチ体操	
第2章 対策と保障	16
第1節 労働災害が起こったとき	16
第2節 職業病の予病と対策	20
第3節 メンタルヘルス対策	26
病ったときの相談は	33
〈参考資料〉	
「福祉保育労働者健康アンケート」の集計結果	

1冊400円。注文は地本まで。

福保労働中央本部の健康対策部が「福祉のなかま情報版NO168・福祉労働者の健康対策の手引き」を発行しました。重田先生の寄稿は、私たちの働き過ぎの状況を鋭く分析、その上での対策法や、私たち労働組合への徹も詰まっています。その他取り組みの事例紹介も豊富です。分会での読み合わせをお勧めします。

10 / 30 (木) 2 回目の労働組合講座「身体を使い方講座」を行いました。参加者は22名!

労働組合講座「2回目の企画をどうやって進めようか」

「講師の方を呼んで話を聞くのも勉強になるけど参加型のほうが来てくれるかな?」「リフレッシュできるからストレッチとかみんなでもしてもいいよね」「労働姿勢のビデオ前にみたらまたみたいなあ」「『産業医』の事とか具体的に分かってないから聞きたいね」と講座の運営委員で話し合い今回の企画が出来ました。

当日は、職対部の高島さんに

よる『産業医』や安全衛生委員会の話 職対部の黒田さんの解説付き労働姿勢のビデオ鑑賞感想などの交流 ストレッチという流れで進めました。運営委員だけで進めるのではなくいろいろな人の力を借りたい



講師の高島さとみさん(中央)

という思いもあったので職対部の方たちに協力してもらえたことは運営委員メンバーとしてはうれしい事でした。参加者としては『産業医』の事など今回改めて詳しく聞くことが出来たので分会(職場)に返していけるといいなと思いましたが。

ひまわり保育園分会 篠崎

感想から

積極的に『産業医』活用

「これだけみんなが知らなかったということが問題だと思った。『産業医』というのは 職員復帰の判断をした

の若いイルカは、こちらに興味を持ち間近まで寄ってきてくれました。それを見て山に連れていかれたら、とても楽しい旅となりました。小笠原の自然や何れも底まで見える海に、そして人にもありました。

水越絵美子さん

た。

そして嬉しかったのは旅先で友達が出来たことです。盆踊りを宿に泊まっていた仲間と法被を着て踊ったり、星



水越絵美子さん

こんにちは。この夏に「イルカと泳いでみたい」という小さな頃からの夢を小笠原諸島で実現することができました。船で約2.5時間かかりますが、船旅は楽しくワクワクします。

ドルフィンスイムでは海でイルカを探します。野性のイルカで、赤ちゃん連れの群れがいたり、寝たまま泳いでいたりします。人懐っこいミナミハンドウイルカ



水越絵美子さん

「医」の話、分かりやすく、よかったです。それにしても小規模の『産業医』との契約の話、今日初めて詳しく知りました。うちも契約してほしいな...」などの感想がよせられ、『産業医』の大切さが分かったという声が多くありました。

労働姿勢について

「実際にビデオを見ることで自分の労働姿勢、見直さなきゃな...と思いました。すごく分かりやすかったです。」とビデオを使ったのが良かったとの声多数!でした。

ストレッチ気持ちいい

「意外と疲れているのかな...すごく気持ちよかったです。また園や家でもやってみます!!」などなど気持ちいいの声や職場でも実践していきたいとの感想がほとんどでした。



みんなでググーっとストレッチ



笑顔で気分もストレッチ

仲間ってありがたい!!

「職場の仲間の後押しで参加できて本当に良かったです。やっぱり仲間ってありがたいです!!」という仲間がいることのうれしさを過労で少し病休を取っていたNさんが寄せてくれました。

産業医・安全衛生委員会って?

産業医: 安全衛生委員会に出席し、労働者の健康保持のため必要がある時は事業者に必要な勧告をすることができる、病休者の職場復帰プランをたてたりする、等の職務がある。

労働安全衛生委員会: 職場の安全衛生について、検討するための労使双方で構成する機関です。目的は「職場における労働者の安全と健康を確保」する事と「快適な職場環境の形成を促進する」事です。

地本では、07・08春闘で統一要求にも掲げ取り組みを進めています。



パレード出発

福祉予算削るな！福祉を金儲けにするな！

～ 公的福祉制度の充実を守る取り組み～

1000人の参加で 県民集会大成功!!

10月26日(土)、『福祉予算削るな! 福祉を金儲けにするな』の願いと共に10周年を迎える愛知県民集会が若宮広場にて開催されました。各団体から厳しい情勢の訴えや、福祉を守る主張がなされ、国や自治体へ福祉施策の拡充を求めるアピールを採択しました。その後、栄の繁華街の人々へアピールしました。福祉・介護の問題が社会的に注目されている今、私たちが現場の声を上げて施策に反映させましょ。

木の葉舞う横断幕



海賊団の扮装の ひまわり保育園

各支部・分会、工夫をこらしたパフォーマンスを披露



いりなか保育園



着ぐるみ参上!! めばえ保育園分会



みなと福祉会分会



犬山さくら分会



第二めいほく保育園



ゆたか支部



手作りタペストリー かもめ保育園



池内・新瑞分会

【編集後記】

秋の初体験

宮崎のじいちゃんが勝手にポタポタ落ちるから収穫が簡単と、言って始めた栗の栽培。今年初めてその収穫を手伝ってききました。初めて栗畑に行った時はもう感動で大騒ぎ! 栗が落ちてること、イガに入っていること、刺が痛いこと、あたりまえのこと、刺が楽しいのです(笑)。でもそれも始めだけ... 1日に100kg以上とれる日もあるくらい大量の栗の数! 毎日朝日が出る5時半に起き、畑に向かい拾いそしてイガむき。で、またね!

拾って... と、毎日の事で肩は凝るし手は痛いし... はあ。そのうえ猪対策で作ってあった大きな落とし穴にはまるし! (落とし穴にはまるなんて初!) 飯で取ったるときは箸が止まりませんでした。私にとってはたった5日間の出来事だったけど、毎日日本栗の事はかなり考えていました... お腹いっぱい食べようと思ったら、どんだけ作業したらいいんだろう... と考えると気の遠くなるほど... 「そのうえ案外安値なのよ」 (n)